

令和2年度（2020年度）第4回「柏崎市男女共同参画審議会」議事録(概要)

日 時 令和3年（2021年）2月4日（木）15:00～17:00
会 場 柏崎市役所本庁 多目的室
出席委員 阿部委員、新野委員、板羽委員、上野委員、岡田委員、木下委員、杉山委員、
長澤委員、 8人
(欠席：海津委員、片山委員、高橋委員、西巻委員)
事務局 人権啓発・男女共同参画室
総合企画部長 石黒、室長 伊部、主幹 宮崎、係長 大橋、主任 真貝
概 要 次期男女共同参画基本計画素案の検討

1 開 会

2 総合企画部長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

(1) 次期男女共同参画基本計画（素案）について

(事務局から「次期男女共同参画基本計画（素案）」について説明)

A委員 説明の中で、余白にコラムを入れたという話があった。P49に余白があり街のイラストが入っているが、イラストだけでは余白がもったいないのでコラムを入れるなど他のものにできないか。例えば、支援の窓口である「障がいの者の就労を支援する福祉施設を退所して一般就労した人」の支援がどうなのかということを入れるなど。

P37、「15 経営能力の育成と創業への支援」で、「新規就農者や農業分野での法人化、6次産業化に取り組む方へ支援を行います。」という取組は、前回は女性を前面に出していたが、今女性も農業者として活躍しているし、直売所などはほとんど女性が力を出してやっているの、むしろ「新規就農者」の方が良いのではないかと思うので修正していただいて良かった。

国はSDGsの表の下敷きを作っていないのか？もっと身近に利用価値が出てくるのではないか。

議長 この冊子をご覧になる方々は市の職員がほとんどか？

事務局 計画の冊子になればそうだ。

議長 市民というより市の職員が仕事に反映させていく冊子であり、余白も必要だが両方のページになくてもいいのかもしれないので何か埋められたらいい。

B委員 P85のSDGsは横の小さい文字がよく見えず中身がよくわからないので、もっと鮮明にしてもらえると良い。

- 議長 非常に難しい。バックの色が濃いと白抜きではっきり文字が出るが、ソフトになると差があまりなく見えにくくなるのかもしれないが、工夫してもらえるかもしれない。
- 事務局 印刷業者が印刷すると鮮明になると思う。
- B委員 P16のグラフで20代30代…の凡例が見にくい。他のグラフも同様。
P37のグラフで全体数が487とあり、女性と男性を足した数字ではない。
- 事務局 未回答者がいるので合わない。
- A委員 国の答申で、男性の育児休業取得の割合が30%になっている。重点項目にしている割には市が13%と消極的だと思った。
- 部長 柏崎市も一つの事業所として子育て支援・女性活躍推進行動計画を作っている。その中の目標値が13%だ。中小企業の多い市の状況で考えるとこの程度かと考えている。
- 事務局（主幹） 市の職員は、令和6年度の目標として13%としている。
昨年度、3歳未満の子どもを持つ市職員を対象にしたアンケート結果を集計し問題点を洗い出した。それを受けて今年度は、育児休業を取った部下を持つ上司の状況発表を取り入れた研修会を行った。また、育休中の収入モデルなどを示した中で、研修を進め、男性が育休を取り家庭で女性とともに子育てができるような環境を整え、女性も安心して職場復帰できるよう取り組んでいく。
- A委員 男性も産休を取っていいという国の答申が出たそうだが、それにより数字は上がらないものか。
- 事務局（主幹） 産休は休暇なので休業とは位置付けが違う。
- A委員 事業主が取っていいと言えれば取りやすくなるのか？
- C委員 中小企業においてトップの意思の持ち方は絶大だと思う。ただ、その部署により3～4人単位で仕事をしているため、その中の一人が欠けることへのリカバリーは並大抵ではないという現実がある。ただチャレンジをしない時代ではないとは思っている。
- 議長 製造は、経済低迷の中での余剰人員は抱えられないため、人員が減ると生産できないポストもある。二人以上で回せば何の問題もないのだろうが、そうすると人件費に問題があるので単純ではない。事業主としてそうしてやりたいと思ってもコスト面も含めて、できるところとできないところがあり苦しんでいる。改善したいと思ってもそう簡単にできない事業所もたくさんあると思う。
- D委員 休む従業員も収入が減る。生活に直結するのでそう簡単に休めない。
- 議長 収入の6割は雇用保険から保障される。あとの4割は本人が減額を承知で休むかどうかということになる。事業主は技術のある社員がいなければ製造できず企業として成り立たなくなってしまうので、かなり難しい問題を絡んでいる企業も多いのではないかと。
- D委員 この5年で、柏崎で13%取れたらすごい。

- 部長 令和元年度の実績は柏崎市は7.9%、国は7.48%であり国は相当チャレンジした目標値になっている。
- 議長 経済界では、男性の産休育休取得は男女参画とは違う視点だが、人材確保の面で推進している。個人的にはこのような苦しい状況下であれば、これを高く掲げなくてもやれる企業がどんどんやっていくしかない時代に入っていると思う。コロナによる今までにない経済損失、DVの増加の方が大きな課題だと思う。
- 部長 男性が育休をとった場合の事業主に対する奨励金の制度もあるので、商業労政部門と連携しながら地域の皆さんに周知していく。
- C委員 P32、37のグラフで、P32は全体N、P37は全体nの表示使い分けるのだろうか、合っているのか確認していただきたい。
- 事務局 確認して修正する。(大文字のNは回答者全体数、小文字のnは特定の設問に回答した人の回答者数)
- C委員 最後のSDGsの文字が読みにくい点だが、アイコンの隣の目標1~17のカッコ内に略さず全て書けばある程度補えるのではないか。目標1(貧困をなくそう)など。
- 目次の「柏崎市女性活躍推進計画」と「柏崎市DV防止基本計画」を検討していただき感謝する。カッコ書きは、他にも(市民意識調査結果の概要)(持続可能な開発目標)がある。語句の説明のカッコより「柏崎市女性活躍推進計画」と「柏崎市DV防止基本計画」はもっと意味合いが強いので、カッコでくくるにしてもカラーで網掛けをするなどもう少し目立つようにしてほしい。
- P45のDVの文章の「すべてDVに当たります」の「すべてDV」をカッコか太字にし、DVが目に入ってきやすいようにしてはどうか。
- P52の連携の体系図「柏崎市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」はここだけ略称と離して書いてあるのでピンとこない方もいるのではないかと思う。ここにもカッコ書きを加えればわかりやすい。
- E委員 P52の体系図、「DV防止基本計画」のように略称の方が見慣れているのでそれを何らかの形で入れていただきたい。
- 条例、計画を見たときにどこのページにあるのかわからないので、説明のページを明記すると見やすくわかりやすい。
- 推進条例 P81、柏崎市女性活躍推進計画 P35、基本計画 P43など。
- D委員 この表記は外務省が出しているオフィシャルの表記になっている。市としてはこれに準じる必要があるのか。もっと細かくわかりやすい文章にしているところもある。もう少し解説を文章にするとわかりやすい。
- 事務局 出典元がありこの表記で外務省が出しているので、変えられるかどうか確認する。
- F委員 P9 「重点目標1 男女共同参画の意識づくり」の表で、前回、基準値(H26)目標値(R2)がわかりにくいという意見があり説明があったが、今回もなぜH26が出ているのかと考えた。どうすればわかりやすくなるか。

基準値がH26、それに基づきR2に出た目標値、R1の現状値という意味。

その説明を入れるか、表の書き方を工夫すれば皆さんがすぐにわかるのではないか。

D委員 時系列で左から並べて一番右に目標値が一番シンプルでわかりやすい。基準はあまり関係ない。

部長 この計画を作った時のH26の実績がその時の数字ということで、ここから目標をどうするかを決めた。

議長 何の基準なのか、基準値がわかりにくい。

F委員 目標値と現状値だけでいいのかもしれない。

議長 H26の参考値がないと以前高かったのか低かったのか動きが見えないので、参考値があった方がいいのではないか。H26の実績値と書いてあった方が以前こうだったのかとわかるので比較できる表現があると良い。

D委員 P34のM字カーブは、何年度のデータなのか、できれば出典を書いた方が過去のデータと見比べたときに変化がわかりやすい。

(2) 答申書について

(事務局から「答申書について」説明)

D委員 答申は審議会新野会長の名前で市長に出される。この計画案に基づき意見を出す。「行政がこういうことに取り組みを続けます。」など審議会としての意見ではなく行政の取り組みのような文章が所々見受けられる。表現の修正をしてほしい。

意見は審議会として言うが、審議会は策定をしないので審議会が出す文章に「策定をします」という表現はおかしい。上のコロナウイルス～の文章も「柔軟に展開することとしております。」とあるが展開するのは市である。

議長 「展開していただきたい」にする。

D委員 ここにコロナウイルスの文章がいるのか。

議長 これは、従来の計画の中にはコロナは入っていなかったが、コロナが発生したために今までと現状が大きく変わってしまったことを認識していただきたいという意味。現状を把握して柔軟に対応してほしいということを入れた。

D委員 3つの基本目標、8つの重点目標、20の施策、加えてコロナの対策・対応と捉えた。コロナの具体的な対応は計画に入っていないのに突然コロナの対応が出てきたのでおかしいと思ったが会長の理由を聞き、そうであればわかる。

A委員 「新型コロナウイルス感染症拡大～柔軟に施策を展開していくこととしています。」の文章はおかしいかもしれない。

議長 展開してほしいという表現に変えてもらう。

事務局 答申書については修正したものを委員に送るので確認していただきたい。

D委員 会長、副会長に一任で良い。

5 その他

事務局

1) 今後のスケジュールについて

本日いただいたご意見を修正し最終形の計画書を作る。修正部分については会長、副会長とお話しさせていただきながら答申書を含めて修正を進める。答申書については2月15日に会長、副会長から一緒に答申をいただく予定になっている。その後、計画の市長決裁が終わり納品を3月31日の年度末までに設定し印刷する。皆さんのお手元に届くのは4月以降になるので楽しみにお待ちいただきたい。

2) 今回で今年度の皆さんの任期が終わる。各団体様に4月以降の委員の推薦をお願いしたいのでご協力をいただきたい。

3) 「家事をシェアしてハッピーに」のリーフレットを紹介させていただきたい。かしわざき男女共同参画推進市民会議という市民団体が今年度作成したもので、あなたの家庭ではどういう家事シェアになっていますかというもの。一番の目的は、家事の中で料理や掃除などを名がある家事という位置づけをし、その他に細かい家事がある。普段家事をあまりされていない主に夫向けに細かい家事にも気付いてもらうことと、チェックをする中で夫婦間で家事分担や役割を見直し、話し合うきっかけにしてもらう目的で作った。これが最終的には次期計画でも重点的に取り組んでいる男性の育児休業の取得や会社の理解を得て家庭で男性がどれだけ活躍できるかに繋げていきたいという思いがあり作成した。アンケートの協力もあり市民の意識も見ることができるようにしてある。皆さんから見えていただき希望があればどんどんお出ししたいのでお声がけし広めていただけるようご協力をお願いしたい。

6 閉会あいさつ（副会長）